

選 択 問 題 紙

法 学 部 1 ・ 2 部

人文学部 1 ・ 2 部（日本文化学科）

2025 年 2 月 12 日

10：00 ～ 11：00（60分）

注 意 事 項

—— 注意事項は裏表紙にもある。問題紙を裏返して必ず読むこと。 ——

1. 解答用紙は問題紙の中に折り込まれている。

問題のページと解答用紙の色は下表の通りである。

選択問題	ページ	解答用紙
日 本 史	2 ～ 8	水 色
世 界 史	10 ～ 18	緑 色
地 理	20 ～ 30	紫 色
政 治・経 済	32 ～ 43	桃 色

2. 解答用紙は 1 枚だけ提出すること。2 枚以上提出した場合にはすべて無効となる。
3. 解答はすべて解答用紙の指定された欄に記入すること。
4. 試験開始の合図があるまで問題紙を開いてはいけない。
5. 試験終了まで退室してはいけない。
6. 受験番号の記入については裏表紙を参照すること。

世界史

1

次の文章を読み、下の設問に答えよ。

- (1) ローマ人は、みづからの国家を共和政^(a)と呼んだ。その政治を主導するのは貴族（ 1 ）であり、彼らのなかから毎年2名の執政官（ 2 ）が選ばれた。また、貴族の会議である元老院が実質的な支配権をもっており、強大な権威も保持していた。これらの貴族に対して、主として中小農民からなる平民（ 3 ）がおり、両者のあいだでは身分上の差別が目立つようになった。まず前5世紀前半に、元老院や執政官（ 2 ）の決定に拒否権を行使できる平民出身の護民官と、平民だけの民会である平民会が設けられた。続いて同世紀半ばにはローマ最古の成文法がつくられ、貴族に独占されていた法の知識が公開され、平民の地位向上に役立った。^(b)
- (2) 内部での身分間の闘争がくりかえされたローマは、不満のはけ口を外に求め、対外進出に熱意を注いだ。たとえば、海上への進出にものりだしたローマは、西地中海の制海権を握っていたカルタゴとはげしい覇権争いを3回くりひろげた。^(c)ローマは一時危機におちいったが、スキピオの活躍などで戦局を挽回し、ついに勝利をおさめた。こうして西地中海を制圧したローマは、東方にも進出し、前2世紀半ばにはマケドニアやギリシア諸都市も支配し、地中海全体をほぼ制覇することになった。^(d)

問1 下線部(a)に関連して、ローマ共和政に関する記述として最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

- ア. 全市民が対等な立場で話しあい、決定権をもつ政治形態
- イ. 全権を委任されたただ一人の臨時職が治める政治体制
- ウ. 世襲の君主を戴かない政体
- エ. 神の権威を借りておこなわれる政治

問2 文中の空欄（ 1 ）～（ 3 ）にあてはまる語句を、次のア～コからそれぞれ1つ選び、記号で答えよ。

- | | | | |
|-------------|-----------|-----------|-------------|
| ア. ディクタトル | イ. コロヌス | ウ. プレブス | エ. ラティフンディア |
| オ. パトリキ | カ. デーモス | キ. ディアドコイ | ク. コンスル |
| ケ. プリンキパトゥス | コ. ファランクス | | |

問3 下線部(b)に関連して、この法を何というか、漢字4字で答えよ。

問4 下線部(c)に関連して、下の(1)・(2)の問いに答えよ。

- (1) ローマとカルタゴのあいだで起こった、この戦いを何というか。次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア. ペルシア戦争 イ. ポエニ戦争 ウ. ペロポネソス戦争 エ. 同盟市戦争

- (2) カルタゴに関する記述として最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア. アフリカ北岸にあったフェニキア人の植民市であり、海洋交易国家として繁栄した。

イ. シリアの中心都市。メソポタミアとエジプトを結ぶ交易路と、アラビアとアナトリアを結ぶ交易路が交差する要地。

ウ. ダヴィデがイスラエル王国の首都とし、南北分裂後はユダ王国の首都となった都市。ユダヤ教・キリスト教・イスラーム教の聖地とされている。

エ. ラテン人の一派がティベル河畔に建てた都市国家。伝説では、双子ロムルス・レムスのうち、兄のロムルスが建国したとされる。

問5 下線部(d)に関連して、ローマはその支配を通して地中海世界のすみずみにギリシア・ローマ文化を広めたといえることができるが、以下の文を読み、文中の空欄（ A ）～（ C ）にあてはまる人名または語句を答えよ。

ローマは、ヘレニズム文化の影響を強く受けながら、歴史や文芸の領域でその精神文化を発展させた。（ A ）は主著『歴史』において政体循環史観を唱え、プルタルコスがギリシア・ローマの有力者の生涯を組み合わせながら叙述した『（ B ）』を著した。『アエネイス』や『農耕詩』を著した（ C ）はローマ最大の詩人の一人と呼ばれ、後世のダンテの『神曲』に物語を通じた案内人として登場する。

次の文章を読み、下の設問に答えよ。

16世紀の中国（ 1 ）地方では、農牧・狩猟生活を営む（ 2 ）系民族の女真が明の支配を受けていたが、交易の利益を巡って女真諸部族相互の争いが激化し、そのなかでヌルハチが自立して女真諸部族を従え、1616年に（ 3 ）を建てた。ヌルハチは、八旗の編成や満州文字^(a)の作成など、独自の国家建設をすすめて明に対抗したが、1626年に戦傷死した。後を継いだ第2代のホンタイジは内モンゴルに進出し、（ 4 ）部を従え、1636年に皇帝と称し、国号を清と改めた。

一方、当時の明は軍事費の増加のために財政難に陥っていた。万暦帝時代の初期、張居正は、検地や一条鞭法^(b)を全国的に実施して財政基盤を固め、官僚統制を強化する中央集権政策を実施したが郷紳の反発を買った。1582年の張居正の死後、万暦帝は親政したが政務に努めず放漫な政治に陥った。さらに政界を追放され帰郷した（ 5 ）が江蘇省無錫で運営した東林書院を拠点とする東林派と、宦官勢力と結んだ非東林派が党争を繰り返して政治は混乱した。加えて重税と飢饉のために各地で反乱がおこり、明は李自成の乱^(c)により首都（ 6 ）を占領されて1644年に滅亡した。

明の滅亡をうけ、（ 7 ）で清軍の侵入を防いでいた明の武将呉三桂は清軍に降伏し、清軍は（ 6 ）を占領した。盛京から（ 6 ）に遷都した清は中国全土へと支配を広げ、南方の雲南・広東・福建に呉三桂ら3人の漢人武将を配置して藩王とした。清の第4代の（ 8 ）が1673年に三藩の廃止を決定すると、呉三桂らは三藩の乱を起こしたが、1681年に鎮圧された。

一方、東南沿海で反清活動をおこなっていた鄭成功とその一族^(e)は、（ 9 ）勢力を駆逐して台湾を占領し、これを拠点に三藩の乱とも連動するなどして清への抵抗を続けたが、1683年に降伏した。その後、オイラト部のジュンガルが勢力を拡大し、清との間で（ 10 ）の保護者の座を巡って争ったが、1696年、（ 8 ）は親征してジュンガルを破った。

問1 文中の空欄（ 1 ）にあてはまる地域の名称として適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア. 華北 イ. 東北 ウ. 西北 エ. 華東

問2 文中の空欄（ 2 ）にあてはまる民族の名称として適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア. テュルク イ. モンゴル ウ. ツングース エ. 朝鮮

問3 文中の空欄（ 3 ）にあてはまる国名として適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア. 遼 イ. 西夏 ウ. 北元 エ. 後金

問4 文中の空欄（ 4 ）にあてはまる、「辺境」を意味するとされる部族名として適切なものを，次のア～エから1つ選び，記号で答えよ。

ア. チャハル イ. アバガ ウ. ハルハ エ. トゥメト

問5 文中の空欄（ 5 ）にあてはまる人物名として適切なものを，次のア～エから1つ選び，記号で答えよ。

ア. 王守仁 イ. 朱舜水 ウ. 顧憲成 エ. 魏忠賢

問6 文中の空欄（ 6 ）にあてはまる都市名として適切なものを，次のア～エから1つ選び，記号で答えよ。

ア. 洛陽 イ. 長安 ウ. 南京 エ. 北京

問7 文中の空欄（ 7 ）にあてはまる，万里の長城東端の要塞の名として適切なものを，次のア～エから1つ選び，記号で答えよ。

ア. 山海関 イ. 函谷関 ウ. 潼関 エ. 劍門関

問8 文中の空欄（ 8 ）にあてはまる，在位中の元号を冠した皇帝の呼称を，次のア～エから1つ選び，記号で答えよ。

ア. 順治帝 イ. 康熙帝 ウ. 乾隆帝 エ. 雍正帝

問9 文中の空欄（ 9 ）にあてはまるヨーロッパの国名として適切なものを，次のア～エから1つ選び，記号で答えよ。

ア. フランス イ. イギリス ウ. ポルトガル エ. オランダ

問10 文中の空欄（ 10 ）にあてはまる宗教の名称として適切なものを，次のア～エから1つ選び，記号で答えよ。

ア. 上座部仏教 イ. チベット仏教 ウ. 全真教 エ. マニ教

問11 下線部(a)の説明として適切なものを，次のア～エから1つ選び，記号で答えよ。

ア. アケメネス朝で使われたアラム文字を草書化した表音文字
 イ. グラゴール文字を発展させた表音文字で，現在ロシアなどで使用される文字の原型
 ウ. 漢字を基にした表意文字である大字と，表音文字である小字からなる
 エ. モンゴル文字の表記を応用して作られた表音文字

問12 下線部(b)の内容として適切なものを，次のア～エから1つ選び，記号で答えよ。

ア. 全民衆に一律に農地を支給し，一律に同額の税を課した。
 イ. 資産額に応じた戸税と，耕作面積に応じた地税を夏・秋の年2回課した。
 ウ. 丁税（人頭税），土地税，労役などの諸税を一括して銀で納めさせた。
 エ. 丁税を廃止し土地税に一本化した。



問13 下線部(c)に関連して、この乱の結末の説明として適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

- ア. 呉三桂に続いて清軍に降伏し、李自成は藩王となって軍閥化した。
- イ. 明皇族の建てた南明の軍に敗北し、李自成が死亡して崩壊した。
- ウ. 清軍の助力を得た呉三桂に敗北し、李自成は台湾に逃れ鄭成功の軍に合流した。
- エ. 清軍の助力を得た呉三桂に敗北し、李自成が死亡して崩壊した。

問14 下線部(d)に関連して、この都市では日露戦争中の1905年に日露両軍の会戦が行われた。この都市の、日露戦争当時の日本側の呼び名として適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

- ア. 旅順 イ. 大連 ウ. 奉天 エ. ハルビン

問15 下線部(e)に関連して、清が鄭成功の勢力を孤立させる海禁の徹底のため、1661年に出した遷界令の内容の説明として適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

- ア. 外国商船の来港を禁止した。
- イ. 広東省、福建省を中心とする沿岸の住民を強制的に内陸に移住させた。
- ウ. 米穀類の海上積み出しを禁じ、船舶の検査を行った。
- エ. 東南アジアへの渡航を禁止した。

3

次の文章を読み、下の設問に答えよ。

19世紀に入ると、欧州諸国の東南アジアへの進出は本格化した。オランダの直接支配下に置かれていた（ 1 ）島では、1825年に反乱が起こり、その鎮圧のためにオランダの財政が悪化した。そこで、財政立て直しのために強制栽培制度を導入して莫大な利益を上げるも、地元の人々の生活は疲弊していった。オランダは20世紀はじめまでに、^(a) ほぼ現在のインドネシアにあたる地域を植民地化した。

一方、イギリスは、1826年にペナン、マラッカ、シンガポールからなる（ 2 ）植民地を成立させた。その後、イギリスは、マレー半島のマレー人諸国家を次々と保護下に置いて（ 3 ）鉱山の開発を進め、1895年にマレー連合州を成立させた。さらに、マレー半島でイギリスは、^(d) 中国やインドからの移民労働者を用い、（ 3 ）やゴムの生産を拡大した。その結果、この地域に複雑な多民族社会が形成された。他方、イギリスは、1824年以来3次にわたるイギリス=ビルマ戦争の末に（ 4 ）朝を滅ぼし、1886年、ビルマをインド帝国に併合した。

^(f) さらにインドシナでは、1802年に（ 5 ）がフランス人の協力をもとに阮朝を建て、清に朝貢して国号をベトナムとした。しかし、^(g) 1858年にフランスがカトリックへの迫害を口実に軍事介入を行い、ベトナム南部を占領した。1874年には劉永福が組織した（ 6 ）がフランスに抵抗したため、フランスはさらに進出し、ベトナム北部と中部を支配下に置いた。これに対して、清はベトナムの宗主権を主張し、1884年に清仏戦争を起こしたが、翌年に（ 7 ）条約を結び、ベトナムがフランスの保護国になることを承認した。そして、フランスは1887年に^(h) フランス領インドシナ連邦を成立させた。

問1 文中の空欄（ 1 ）～（ 7 ）にあてはまる人名または語句を答えよ。

問2 下線部(a)に関連して、この制度の主要な栽培対象として相応しくないものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア. コーヒー イ. 藍 ウ. アヘン エ. サトウキビ

問3 下線部(b)に関連して、その例外としてティモール島東部に関しては、オランダではなく、別の国の植民地の下にあったが、その国名を、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア. ドイツ イ. ポルトガル ウ. スペイン エ. ベルギー

問4 下線部(c)に関連して、当地は1400年頃にマラッカ王国の都として形成されたが、この時期に明の大艦隊を率いて遠征してきたある人物が、同王国を拠点に東南アジア諸国をはじめインド洋沿岸の諸国に朝貢を促している。朝貢を促した人物名を答えよ。

問5 下線部(d)に関連して、マレー人たちの多くが信仰していた宗教として適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア. イスラーム イ. キリスト教 ウ. ヒンドゥー教 エ. 仏教



- 問 6 下線部 (e) に関連して、中国からの移民のことを漢字 2 字で何と呼ぶか、答えよ。
- 問 7 下線部 (f) に関連して、1877年にこの帝国が成立した時のイギリスの首相の名を答えよ。
- 問 8 下線部 (g) に関連して、この時点でのフランスの最高指導者の名を答えよ。
- 問 9 下線部 (h) に関連して、1887年の時点でこの連邦に加わった地域（あるいは国）として適切なものを、次の ア ～ エ から 1 つ 選び、記号で答えよ。
- ア. ラオス イ. カンボジア ウ. 広州湾 エ. シャム

4

次の文章を読み、下の設問に答えよ。

1830年、ギリシアはオスマン帝国からの独立を果たした。その時の領土は、ペロポネソス半島と、アテネ^(a)のあるアッティカ地方周辺のみであった。一方、オスマン帝国領内には、当時のギリシア国民の三倍にのぼるギリシア人が残されていた。ギリシアはそれら「未解放のギリシア人」をふくむ、(1) 帝国の再興を夢見た。そして、コンスタンティノープル^(b)を首都に擬した。この新帝国建設のチャンスが、第一次世界大戦^(c)直後に訪れたのである。ギリシア軍は、崩壊寸前のオスマン帝国領小アジアに上陸する。だが、最終的には、(2) 率いる革命政府軍^(d)に、大敗を喫してしまう。

ギリシア軍は、小アジアのギリシア人を置き去りにして、撤収する。キリスト教徒が住民の大半を占めていた商業・港湾都市スミルナでは、およそ三万人のギリシア人とアルメニア人が、革命政府軍の手で虐殺された。この時、町全体は炎につつまれ、残されたギリシア人たちも、最後は港に追いつめられた。狂ったように泣き叫ぶ者、海に飛び込んで逃れようとする者。岸壁は恐怖のるつぼと化す。港に停泊中の米、英、仏、伊等の船が、自国民の救済を優先するなか、無条件で、ギリシア人難民に救いの手を差し伸べたのが、日本の船だった。

ギリシアに留学していたころ、「ココロイタイ、という日本語を知っている」と言うギリシア人に、何人か出会った。日本人からではなく、他のギリシア人たちから習い覚えた言葉だという。そして、この「こころいたい」という奇妙な日本語と、スミルナの事件^(f)を、一本の糸でつなげてみたいという誘惑に、私はなかなか抵抗できないでいる。

もしかしたら、それは、スミルナで難民を助けた日本人船員が残した言葉だったのではないか。もともとは「心が痛みます」とか「心の痛みはいかばかりでしょう」とかいう表現だったのだろう。それが「こころいたい」という、一種簡略化された表現として、口から口へと伝えられ、現代のギリシア人から、私の耳へ届けられたのではないか。

スミルナの事件の凄惨さと、日本人船員のめざましい活躍、そして、総計百二十万人にのぼった小アジアからの難民の流入が、当時は人口五百五十万に過ぎなかったギリシアに与えた衝撃の大きさを考えると、そんな想像を逞しくしてみたくもなるのである。

出典：村田奈々子「ココロイタイ」、日本エッセイスト・クラブ編 / '05年版ベスト・エッセイ集『片手の音』（文春文庫、2008年）より引用。ただし一部省略・改変した。

問1 文中の空欄（ 1 ）にあてはまる適切な語を、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア. ラテン イ. 東ローマ ウ. 西ローマ エ. 神聖ローマ

問2 文中の空欄（ 2 ）にあてはまる人名を答えよ。

問3 下線部(a)に関連する次の2つの問いに答えよ。

- (1) 1821年に始まったギリシア独立戦争のさなかに、フランスのある画家は『キオス島の虐殺』と題する絵画を完成させてギリシア独立を支援する気運を高めようとした。この画家は誰か、答えよ。
- (2) ギリシアの独立は1830年にイギリスとフランス、ロシアによる国際会議において認められたが、その会議はどこで開催されたか、答えよ。

問4 下線部(b)に関連して、オスマン帝国は建国以来、さまざまな異民族と戦い撃破することで版図を拡大したが、次のア～エの文のうち誤っているものを1つ選び、記号で答えよ。

- ア. オスマン軍は14世紀末に、バルカン半島のコソヴォでバルカン諸国軍を撃破した。
- イ. オスマン軍は15世紀初めに、ティムールの軍隊をアンカラで撃破した。
- ウ. オスマン軍は14世紀末に、ニコポリスでハンガリー王の率いた連合軍を撃破した。
- エ. オスマン艦隊は16世紀前半に、イオニア海のプレヴェザ沖で、スペインやローマ教皇の連合艦隊を撃破した。

問5 下線部(c)の都市に関連して書かれた次のア～エの文のうち、誤っているものを1つ選び、記号で答えよ。

- ア. この都市の名の由来となったローマ皇帝は、ソリドゥス金貨を創設して地中海の交易を安定させようとした。
- イ. イエルサレムやローマとならんで、この都市にはキリスト教の有力な教会が置かれ、さまざまな教義論争の中心となった。
- ウ. この都市は、13世紀初頭にジェノヴァの商人に主導された十字軍によって占領された。
- エ. この都市は現在のトルコではイスタンブールと呼ばれている。

問6 下線部(d)に関連して、ある民族は自治領構想を持ち、その構想は戦後いったんは認められたが、結局実現しなかったため、彼らはトルコやイラク、イランなどにおいて少数民族として取り残された。この民族名を答えよ。

〔解答欄〕 _____人

問7 下線部(e)に関連して、この政府が行ったこととして誤っているものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

- ア. 連合国とセーヴル条約を結んだが、治外法権の廃止、関税自主権の回復はできなかった。
- イ. 女性の参政権が認められた。
- ウ. 太陽暦を採用した。
- エ. アラビア文字に代わってローマ字を採用した。

問8 下線部(f)の事件は1922年の出来事であるが、トルコは、古代ギリシアにおいてスミルナと呼ばれたこの港湾都市を、本文にあるように実力で奪還した。翌年、この都市は国際法上、トルコに帰属することが認められたが、この都市のトルコ語での名称と、トルコへの帰属を認めた条約名を答えよ。

(こ の ペ ー ジ は 白 紙 で す)